

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス泉町		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 14日		～ R8年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	R8年 2月 14日		～ R8年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員同士での意見交換を毎日の終礼で行っている。	些細なことでもその日に気付いたこと、気になったことは発言するようにしている。	改善すべき点はすぐに解決に向け話し合う。
2	家族への相談等に迅速に対応している。	施設での様子を伝え、家庭での様子とは比べながら解決方法を考える。	丁寧な対応を行いながら家族との信頼関係を築いていく。
3	職員の明るさ、雰囲気からの話しやすさ。	業務的な話だけではなく、その日にあった楽しい出来事も伝えていく。	一部の職員だけではなく、職員全体で話し方や笑顔を意識していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士での交流がない。	同じ悩みを持つ保護者同士で相談をしたいと思っているかもしれない。	保護者も参加できる企画の検討。
2	ボール遊びなど身体を動かして遊びたい時、室内に十分な広さがない。	室内の柱が危険なことがある。	時間と職員の人数に余裕がある時には外遊びを取り入れる。
3	ワンフロアでの集団生活がメインとなるため、落ち着きたい子に提供できるスペースが限られている。	視界、音が気になってしまい学習や活動に集中できないことがある。	パーティションで区切ることができるが音までは遮ることができない。